

**【表紙】**

**【提出書類】** 四半期報告書

**【根拠条文】** 金融商品取引法第24条の4の7第1項

**【提出先】** 関東財務局長

**【提出日】** 平成24年8月10日

**【四半期会計期間】** 第57期第2四半期(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

**【会社名】** 大多喜ガス株式会社

**【英訳名】** Otaki Gas Co., Ltd.

**【代表者の役職氏名】** 取締役社長 渡部均

**【本店の所在の場所】** 千葉県茂原市茂原661番地

**【電話番号】** (0475)24-0010(代表)

**【事務連絡者氏名】** 総務部総務グループマネージャー 新井賢太郎

**【最寄りの連絡場所】** 千葉県茂原市茂原661番地

**【電話番号】** (0475)24-0010(代表)

**【事務連絡者氏名】** 総務部総務グループマネージャー 新井賢太郎

**【縦覧に供する場所】** 株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 第一部 【企業情報】

### 第1 【企業の概況】

#### 1 【主要な経営指標等の推移】

回次	第56期 第2四半期 連結累計期間	第57期 第2四半期 連結累計期間	第56期
会計期間	自 平成23年1月1日 至 平成23年6月30日	自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日	自 平成23年1月1日 至 平成23年12月31日
売上高 (千円)	26,931,308	37,693,066	58,394,615
経常利益 (千円)	1,782,411	2,000,367	1,991,226
四半期(当期)純利益 (千円)	1,106,677	1,210,289	1,149,825
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	1,114,199	1,229,028	1,152,561
純資産額 (千円)	18,980,162	20,118,505	18,955,099
総資産額 (千円)	28,530,586	31,117,471	30,456,208
1株当たり四半期(当期) 純利益金額 (円)	69.96	76.51	72.68
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額 (円)	69.72	76.11	72.40
自己資本比率 (%)	66.2	64.2	61.9
営業活動による キャッシュ・フロー (千円)	2,065,374	2,195,833	2,840,880
投資活動による キャッシュ・フロー (千円)	619,000	1,684,429	1,449,467
財務活動による キャッシュ・フロー (千円)	230,441	233,759	171,564
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高 (千円)	7,090,742	7,372,303	7,094,658

回次	第56期 第2四半期 連結会計期間	第57期 第2四半期 連結会計期間
会計期間	自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日	自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日
1株当たり四半期純利益金額 (円)	27.47	27.78

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移につきましては記載しておりません。
2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。
3. 第56期第2四半期連結累計期間の四半期包括利益の算定にあたり、「包括利益の表示に関する会計基準」(企業会計基準第25号 平成22年6月30日)を適用し、遡及処理しております。

## 2 【事業の内容】

当第2四半期連結累計期間におきまして、当社及び当社の関係会社において営まれている事業の内容に重要な変更はありません。

また、主要な関係会社につきましても異動はありません。

## 第2 【事業の状況】

### 1 【事業等のリスク】

当第2四半期連結累計期間におきまして、当四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生又は前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」についての重要な変更はありません。

なお、重要事象等は存在しておりません。

### 2 【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間におきまして、経営上の重要な契約等は行われておりません。

### 3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

#### (1)業績の状況

当第2四半期連結累計期間の売上高につきましては、大口のお客さま向けのガス販売価格の上昇やガス販売量の増加などにより、前年同期に比べ40.0%増加の376億93百万円となり、営業費用につきましても原料ガスの購入価格の上昇や購入量の増加などにより、42.0%増加の357億8百万円となりました。この結果、営業利益につきましては11.7%増加の19億84百万円、経常利益につきましては12.2%増加の20億円、四半期純利益につきましては9.4%増加の12億10百万円となりました。

セグメント別の業績の概要は以下のとおりであり、セグメント間の内部取引を含んだものであります。なお、増減の比較につきましては、全て「前年同期」との比較となっております。

#### (ガ ス)

当第2四半期連結累計期間におきましては、電力の供給を補うために発電用途の需要が増加したこと、また、気温が低めに推移したことなどにより、家庭用、業務用でも需要が増加したことから、ガス販売量につきましては、20.4%増加の574,062千 $m^3$ となりました。

こうしたガス販売量の増加に加え、輸入エネルギー価格の上昇によって大口のお客さま向けのガス販売価格が上昇したこともあり、受注工事、器具販売などを含めた売上高につきましては、41.2%増加の363億48百万円、セグメント利益につきましては、11.5%増加の18億87百万円となりました。

#### (その他)

売上高につきましては、液化石油ガスの販売が増加したものの、情報処理サービスの売上が減少したため、2.9%減少の15億42百万円となりましたが、セグメント利益につきましては、液化石油ガスの販売増により、12.7%増加の84百万円となりました。

(注) 1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 本報告書中のガス量は、特に記載のない限りすべて39MJ/ $m^3$ 換算で表示・比較しております。

3 当社グループの売上の大半は、季節的変動が著しい「ガス事業」によるものであり、その性質上、冬季が需要期であるため、業績に季節的変動があります。

## (2)財政状態の分析

### 貸借対照表

当第2四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べ6億61百万円増加(2.2%増)し311億17百万円となりました。

#### (固定資産)

「その他無形固定資産」が前連結会計年度末に比べ3億91百万円増加したこと等により、当第2四半期連結会計期間末の固定資産は前連結会計年度末に比べ4億16百万円増加(2.7%増)し、156億90百万円となりました。

#### (流動資産)

「現金及び預金」が前連結会計年度末に比べ8億8百万円増加となったこと等により、当第2四半期連結会計期間末の流動資産は前連結会計年度末に比べ2億44百万円増加(1.6%増)の154億27百万円となりました。

#### (固定負債)

約定返済等により「長期借入金」が前連結会計年度末に比べ1億32百万円減少となったこと等により、当第2四半期連結会計期間末の固定負債は前連結会計年度末に比べ85百万円減少(2.9%減)の28億16百万円となりました。

#### (流動負債)

「買掛金」が前連結会計年度末に比べ6億73百万円減少したこと等により、当第2四半期連結会計期間末の流動負債は前連結会計年度末に比べ4億17百万円減少(4.8%減)の81億82百万円となりました。

#### (純資産)

四半期純利益等により「利益剰余金」が前連結会計年度末に比べ11億31百万円増加となったこと等により、当第2四半期連結会計期間末の純資産は前連結会計年度末に比べ11億63百万円増加(6.1%増)の201億18百万円となりました。

### (3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末の「現金及び現金同等物」（以下、「資金」といいます）は、前第2四半期連結会計期間末と比べ2億81百万円増加し73億72百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況等は以下のとおりであります。

#### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により得られた資金は、前年同四半期に比べ1億30百万円増加（6.3%増）の21億95百万円となりました。これは主に「売上債権の増減額」が減少したためです。

#### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動に使用した資金は、前年同四半期に比べ10億65百万円増加（172.1%増）の16億84百万円となりました。これは主に「定期預金の増減額」が増加したためです。

#### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動に使用した資金は、前年同四半期と比べ3百万円増加（1.4%増）の2億33百万円となりました。これは主に「長期借入金の返済による支出」が増加したためです。

### (4) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期連結累計期間におきまして、当社及び連結子会社の事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

### (5) 研究開発活動

該当事項はありません。

### (6) 生産、受注及び販売の実績

当第2四半期連結累計期間におきまして、ガス事業の販売の実績が著しく増加しております。その事情及び内容につきましては、「(1) 業績の状況」をご覧ください。

### 第3 【提出会社の状況】

#### 1 【株式等の状況】

##### (1) 【株式の総数等】

##### 【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	36,000,000
計	36,000,000

##### 【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間末 現在発行数(株) (平成24年6月30日)	提出日現在発行数(株) (平成24年8月10日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	17,424,000	17,424,000	東京証券取引所 (市場第二部)	単元株式数は 1,000株であります。
計	17,424,000	17,424,000		

(2) 【新株予約権等の状況】

当第2四半期会計期間において発行した新株予約権は、次のとおりであります。

第4回新株予約権	
決議年月日	平成24年3月28日
新株予約権の数(個)	35(注)1
新株予約権のうち自己新株予約権の数(個)	
新株予約権の目的となる株式の種類	普通株式
新株予約権の目的となる株式の数(株)	35,000(注)2
新株予約権の行使時の払込金額	1株当たり1円
新株予約権の行使期間	平成24年4月21日から 平成44年4月20日まで
新株予約権の行使により株式を発行する場合の株式の発行価格及び資本組入額	1株当たり 発行価格 386円 1株当たり 資本組入額 193円
新株予約権の行使の条件	各新株予約権の一部行使はできないものとします。 新株予約権者は、当社取締役の地位を喪失した日の翌日から新株予約権を行使することができます。 前項にかかわらず、新株予約権者は、行使期間満了日の30日前の日である平成44年3月19日より、他の行使条件に従い、新株予約権を行使できるものとします。 その他の行使の条件は、取締役会決議に基づき、当社と新株予約権者との間で締結した「新株予約権割当契約書」に定めるところによります。
新株予約権の譲渡に関する事項	新株予約権を譲渡する時は、当社取締役会の決議による承認を得るものとします。
代用払込みに関する事項	
組織再編成行為に伴う新株予約権の交付に関する事項	(注)3

(注) 1 新株予約権1個につき目的となる株式数は、1,000株であります。

2 新株予約権発行後、当社が株式分割(株式無償割当てを含みます。以下同じ。)、株式併合を行う場合は、新株予約権のうち、当該株式分割又は株式併合の時点で行使されていない新株予約権について、次の算式により新株予約権1個当たりの目的である株式の数(以下「付与株式数」と言います。)の調整を行い、調整の結果生じる1株未満の端数は、これを切り捨てます。

調整後付与株式数 = 調整前付与株式数 × 分割又は併合の比率

3 組織再編成に際して定める契約書又は計画書等に、以下に定める株式会社の新株予約権を交付する旨を定めた場合は、当該組織再編成の比率に応じて、以下に定める株式会社の新株予約権を交付するものとしております。

合併(当社が消滅する場合に限る)

合併後存続する株式会社又は合併により設立する株式会社

吸収分割

吸収分割をする株式会社とその事業に関して有する権利義務の全部又は一部を承継する株式会社

新設分割

新設分割により設立する株式会社

株式交換

株式交換をする株式会社の発行済株式の全部を取得する株式会社

株式移転

株式移転により設立する株式会社

なお、当社が消滅会社となる合併契約書承認の議案が当社株主総会で承認された場合、又は、当社が完全子会社となる株式交換契約書承認の議案若しくは株式移転計画承認の議案が当社株主総会で承認された場合は、当社は当該新株予約権を無償で取得することができるものとしております。



(3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
平成24年6月30日		17,424,000		2,244,000		2,012,990

(6) 【大株主の状況】

平成24年6月30日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (千株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
関東天然瓦斯開発株式会社	東京都中央区日本橋室町2 - 1 - 1	9,786	56.17
大多喜ガス株式会社	千葉県茂原市茂原661	1,604	9.21
BBH FOR FIDELITY LOW-PRICED STOCK FUND (PRINCIPAL ALL SECTOR SUBPORTFOLIO) (常任代理人 株式会社三菱東京 UFJ銀行)	82 DEVONSHIRE ST BOSTON MASSACHUSETTS 02109360582 (東京都千代田区丸の内2 - 7 - 1)	776	4.45
株式会社千葉銀行	千葉県千葉市中央区千葉港1 - 2	632	3.63
株式会社千葉興業銀行 (常任代理人 資産管理サービス 信託銀行株式会社)	千葉県千葉市美浜区幸町2 - 1 - 2 (東京都中央区晴海1 - 8 - 12 晴海アイラン ドトリトンスクエアオフィスタワーZ棟)	380	2.18
株式会社京葉銀行 (常任代理人 日本マスタートラ スト信託銀行株式会社)	千葉県千葉市中央区富士見1 - 11 - 11 (東京都港区浜松町2 - 11 - 3)	380	2.18
三井住友信託銀行株式会社 (常任代理人 日本トラスティ・ サービス信託銀行株式会社)	東京都千代田区丸の内1 - 4 - 1 (東京都中央区晴海1 - 8 - 11)	348	2.00
東上ガス株式会社	埼玉県志木市本町3 - 1 - 61	134	0.77
日本マスタートラスト信託銀行 株式会社(管理信託口・792 11)	東京都港区浜松町2 - 11 - 3	84	0.48
関東建設株式会社	千葉県茂原市茂原661	81	0.47
計		14,207	81.54

(7) 【議決権の状況】

【発行済株式】

平成24年6月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式1,604,000		権利内容に何ら限定のない当社における標準となる株式
完全議決権株式(その他)	普通株式 15,530,000	15,530	同上
単元未満株式	普通株式 290,000		同上
発行済株式総数	17,424,000		
総株主の議決権		15,530	

(注) 1 「完全議決権株式(その他)」及び「単元未満株式」の欄には、(株)証券保管振替機構名義の株式が、それぞれ6,000株(議決権6個)及び172株含まれております。

2 「単元未満株式」の欄には、当社所有の自己株式554株が含まれております。

【自己株式等】

平成24年6月30日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
(自己保有株式) 大多喜ガス株式会社	千葉県茂原市茂原661	1,604,000		1,604,000	9.21
計		1,604,000		1,604,000	9.21

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

## 第4 【経理の状況】

### 1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)及び「ガス事業会計規則」(昭和29年通商産業省令第15号)に基づいて作成しております。

### 2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間(平成24年4月1日から平成24年6月30日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成24年1月1日から平成24年6月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人により四半期レビューを受けております。

## 1【四半期連結財務諸表】

## (1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
供給設備	9,201,877	8,775,006
業務設備	2,448,313	2,426,154
その他の設備	401,620	407,636
建設仮勘定	228,087	566,821
有形固定資産合計	12,279,899	12,175,618
<b>無形固定資産</b>		
その他無形固定資産	892,977	1,284,106
無形固定資産合計	892,977	1,284,106
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	869,545	882,710
その他投資	1,254,456	1,371,195
貸倒引当金	23,329	23,233
投資その他の資産合計	2,100,673	2,230,671
<b>固定資産合計</b>	15,273,550	15,690,396
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	4,057,769	4,866,208
受取手形及び売掛金	6,594,293	6,053,715
有価証券	4,026,681	3,826,111
その他流動資産	515,433	692,118
貸倒引当金	11,521	11,080
流動資産合計	15,182,657	15,427,074
<b>資産合計</b>	30,456,208	31,117,471
<b>負債の部</b>		
<b>固定負債</b>		
長期借入金	831,680	699,300
退職給付引当金	1,816,855	1,847,012
ガスホルダー修繕引当金	173,536	191,018
その他固定負債	79,444	79,055
固定負債合計	2,901,516	2,816,386
<b>流動負債</b>		
1年以内に期限到来の固定負債	308,040	285,480
買掛金	5,783,225	5,109,546
短期借入金	391,000	391,000
未払法人税等	493,975	858,720
その他流動負債	1,623,351	1,537,832
流動負債合計	8,599,592	8,182,579
<b>負債合計</b>	11,501,108	10,998,965

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,244,000	2,244,000
資本剰余金	2,013,822	2,013,822
利益剰余金	15,589,155	16,720,347
自己株式	994,950	994,950
株主資本合計	18,852,026	19,983,219
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,558	5,680
その他の包括利益累計額合計	8,558	5,680
新株予約権	31,626	45,101
少数株主持分	80,005	84,504
純資産合計	18,955,099	20,118,505
負債純資産合計	30,456,208	31,117,471

(2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)
売上高	1 26,931,308	1 37,693,066
売上原価	21,815,919	32,261,394
売上総利益	5,115,389	5,431,672
供給販売費及び一般管理費		
供給販売費	2,774,859	2,853,790
一般管理費	563,565	592,960
供給販売費及び一般管理費合計	2 3,338,424	2 3,446,750
営業利益	1,776,964	1,984,922
営業外収益		
受取利息	11,058	9,451
受取配当金	6,911	7,045
その他	27,466	17,398
営業外収益合計	45,436	33,894
営業外費用		
支払利息	17,632	17,024
その他	22,357	1,424
営業外費用合計	39,989	18,449
経常利益	1,782,411	2,000,367
税金等調整前四半期純利益	1,782,411	2,000,367
法人税等	671,459	785,579
少数株主損益調整前四半期純利益	1,110,952	1,214,788
少数株主利益	4,274	4,498
四半期純利益	1,106,677	1,210,289

【四半期連結包括利益計算書】  
 【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,110,952	1,214,788
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,246	14,239
その他の包括利益合計	3,246	14,239
四半期包括利益	1,114,199	1,229,028
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,109,924	1,224,529
少数株主に係る四半期包括利益	4,274	4,498

## (3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,782,411	2,000,367
減価償却費	864,108	824,722
貸倒引当金の増減額（は減少）	108	536
退職給付引当金の増減額（は減少）	65,857	30,156
受取利息及び受取配当金	17,969	16,496
支払利息	17,632	17,024
売上債権の増減額（は増加）	131,965	626,229
仕入債務の増減額（は減少）	244,066	673,688
未払消費税等の増減額（は減少）	38,749	54,424
その他	355,312	225,720
小計	2,507,686	2,636,483
利息及び配当金の受取額	18,369	16,488
利息の支払額	18,312	16,889
法人税等の支払額	442,369	440,249
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,065,374	2,195,833
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の増減額（は増加）	-	330,000
有価証券の償還による収入	300,000	100,000
有形固定資産の取得による支出	627,326	827,705
工事負担金等受入による収入	49,058	26,455
無形固定資産の取得による支出	342,112	440,910
投資有価証券の取得による支出	280	100,300
長期性預金の預入による支出	-	100,000
その他	1,660	11,968
投資活動によるキャッシュ・フロー	619,000	1,684,429
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	135,800	154,940
配当金の支払額	94,641	78,819
財務活動によるキャッシュ・フロー	230,441	233,759
現金及び現金同等物の増減額（は減少）	1,215,932	277,644
現金及び現金同等物の期首残高	5,874,810	7,094,658
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,090,742	7,372,303



【四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理】

当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)	
税金費用の計算	税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益(累計期間)に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

【追加情報】

当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)	
第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。	

【注記事項】

(四半期連結損益計算書関係)

前第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)																														
<p>1 当社グループの売上の大半は季節的変動が著しい「ガス事業」によるものであり、その性質上、冬季が需要期であるため、業績に季節的変動があります。</p> <p>2 「供給販売費及び一般管理費」のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">費目</th> <th style="text-align: center;">供給販売費 (千円)</th> <th style="text-align: center;">一般管理費 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>給料</td> <td style="text-align: right;">551,178</td> <td style="text-align: right;">84,646</td> </tr> <tr> <td>退職給付引当金繰入額</td> <td style="text-align: right;">47,990</td> <td style="text-align: right;">26,230</td> </tr> <tr> <td>ガスホルダー修繕引当金繰入額</td> <td style="text-align: right;">17,482</td> <td></td> </tr> <tr> <td>減価償却費</td> <td style="text-align: right;">819,230</td> <td style="text-align: right;">16,075</td> </tr> </tbody> </table>	費目	供給販売費 (千円)	一般管理費 (千円)	給料	551,178	84,646	退職給付引当金繰入額	47,990	26,230	ガスホルダー修繕引当金繰入額	17,482		減価償却費	819,230	16,075	<p>1 同左</p> <p>2 「供給販売費及び一般管理費」のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">費目</th> <th style="text-align: center;">供給販売費 (千円)</th> <th style="text-align: center;">一般管理費 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>給料</td> <td style="text-align: right;">575,892</td> <td style="text-align: right;">89,921</td> </tr> <tr> <td>退職給付引当金繰入額</td> <td style="text-align: right;">52,496</td> <td style="text-align: right;">27,369</td> </tr> <tr> <td>ガスホルダー修繕引当金繰入額</td> <td style="text-align: right;">17,482</td> <td></td> </tr> <tr> <td>減価償却費</td> <td style="text-align: right;">796,149</td> <td style="text-align: right;">17,686</td> </tr> </tbody> </table>	費目	供給販売費 (千円)	一般管理費 (千円)	給料	575,892	89,921	退職給付引当金繰入額	52,496	27,369	ガスホルダー修繕引当金繰入額	17,482		減価償却費	796,149	17,686
費目	供給販売費 (千円)	一般管理費 (千円)																													
給料	551,178	84,646																													
退職給付引当金繰入額	47,990	26,230																													
ガスホルダー修繕引当金繰入額	17,482																														
減価償却費	819,230	16,075																													
費目	供給販売費 (千円)	一般管理費 (千円)																													
給料	575,892	89,921																													
退職給付引当金繰入額	52,496	27,369																													
ガスホルダー修繕引当金繰入額	17,482																														
減価償却費	796,149	17,686																													

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

前第2四半期連結累計期間年度 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)																								
<p>「現金及び現金同等物の四半期末残高」と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成23年6月30日)</p> <table style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 60%;">現金及び預金</td> <td style="text-align: right;">4,355,320千円</td> </tr> <tr> <td>有価証券</td> <td style="text-align: right;">3,725,422千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td style="text-align: right;">8,080,742千円</td> </tr> <tr> <td>預入期間が3ヶ月超の定期預金</td> <td style="text-align: right;">790,000千円</td> </tr> <tr> <td>MMF等を除く有価証券</td> <td style="text-align: right;">200,000千円</td> </tr> <tr> <td>現金及び現金同等物</td> <td style="text-align: right;">7,090,742千円</td> </tr> </table>	現金及び預金	4,355,320千円	有価証券	3,725,422千円	計	8,080,742千円	預入期間が3ヶ月超の定期預金	790,000千円	MMF等を除く有価証券	200,000千円	現金及び現金同等物	7,090,742千円	<p>「現金及び現金同等物の四半期末残高」と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成24年6月30日)</p> <table style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 60%;">現金及び預金</td> <td style="text-align: right;">4,866,208千円</td> </tr> <tr> <td>有価証券</td> <td style="text-align: right;">3,826,111千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td style="text-align: right;">8,692,320千円</td> </tr> <tr> <td>預入期間が3ヶ月超の定期預金</td> <td style="text-align: right;">1,120,000千円</td> </tr> <tr> <td>MMF等を除く有価証券</td> <td style="text-align: right;">200,017千円</td> </tr> <tr> <td>現金及び現金同等物</td> <td style="text-align: right;">7,372,303千円</td> </tr> </table>	現金及び預金	4,866,208千円	有価証券	3,826,111千円	計	8,692,320千円	預入期間が3ヶ月超の定期預金	1,120,000千円	MMF等を除く有価証券	200,017千円	現金及び現金同等物	7,372,303千円
現金及び預金	4,355,320千円																								
有価証券	3,725,422千円																								
計	8,080,742千円																								
預入期間が3ヶ月超の定期預金	790,000千円																								
MMF等を除く有価証券	200,000千円																								
現金及び現金同等物	7,090,742千円																								
現金及び預金	4,866,208千円																								
有価証券	3,826,111千円																								
計	8,692,320千円																								
預入期間が3ヶ月超の定期預金	1,120,000千円																								
MMF等を除く有価証券	200,017千円																								
現金及び現金同等物	7,372,303千円																								

(株主資本等関係)

前第2四半期連結累計期間(自 平成23年1月1日 至 平成23年6月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成23年3月29日 定時株主総会	普通株式	94,918	6.00	平成22年12月31日	平成23年3月30日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成23年8月11日 取締役会	普通株式	63,279	4.00	平成23年6月30日	平成23年9月2日	利益剰余金

当第2四半期連結累計期間(自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年3月28日 定時株主総会	普通株式	79,097	5.00	平成23年12月31日	平成24年3月29日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年8月9日 取締役会	普通株式	63,277	4.00	平成24年6月30日	平成24年9月4日	利益剰余金

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成23年1月1日 至 平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント	その他 (千円) (注)1	合計 (千円)	調整額 (千円) (注)2	四半期連結損益 計算書計上額 (千円) (注)3
	ガス (千円)				
売上高	25,743,027	1,588,714	27,331,742	400,434	26,931,308
セグメント利益	1,693,545	75,298	1,768,844	8,119	1,776,964

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、LPG事業(付随

するガス配管工事、ガス機器販売含む)、圧縮天然ガス事業(付随するガス配管工事、ガス機器販売含む)、情報処理サービス事業等を行っております。

2. セグメント利益の調整額8,119千円の主な内容は、セグメント間の取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント	その他 (千円) (注)1	合計 (千円)	調整額 (千円) (注)2	四半期連結損益 計算書計上額 (千円) (注)3
	ガス (千円)				
売上高	36,348,593	1,542,557	37,891,151	198,084	37,693,066
セグメント利益	1,887,638	84,825	1,972,463	12,458	1,984,922

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、LPG事業(付随

するガス配管工事、ガス機器販売含む)、圧縮天然ガス事業(付随するガス配管工事、ガス機器販売含む)、情報処理サービス事業等を行っております。

2. セグメント利益の調整額12,458千円の主な内容は、セグメント間の取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎並びに潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)
(1) 1株当たり四半期純利益金額	69円96銭	76円51銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	1,106,677	1,210,289
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	1,106,677	1,210,289
普通株式の期中平均株式数(株)	15,819,802	15,819,446
(2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	69円72銭	76円11銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益調整額(千円)		
普通株式増加数(株)	53,957	82,645
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要		

2 【その他】

第57期(平成24年1月1日から平成24年12月31日)中間配当については、平成24年8月9日開催の取締役会において、平成24年6月30日の株主名簿に記録された株主に対し、次のとおり中間配当を行うことを決議いたしました。

配当金の総額	63,277千円
1株当たりの金額	4円00銭
支払請求権の効力発生日及び支払開始日	平成24年9月4日

## 第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成24年 8月 9日

大多喜ガス株式会社

取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 星長 徹也 印

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 土肥 真 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている大多喜ガス株式会社の平成24年1月1日から平成24年12月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間(平成24年4月1日から平成24年6月30日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成24年1月1日から平成24年6月30日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

### 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、大多喜ガス株式会社及び連結子会社の平成24年6月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。